



一人ひとりを快適に。

MULTI CUBE

マルチキューブエアコン

物流倉庫

東京都板橋区



ご採用事例

ヤマトロジスティクス株式会社 板橋ロジセンター様

この物流倉庫には、設置のしやすさやコスト面でもマルチキューブが最適でした。

ヤマトロジスティクス株式会社は、宅急便を中心とした高度な輸配送ネットワークに最先端の物流ノウハウを組み合わせることで企業の事業活動を支援する会社です。その中でも板橋ロジセンターは首都圏の一拠点として、仕分け・組立・ラベル貼りなどさまざまな“物流加工”によって多様な顧客オーダーに応えています。



ヤマトロジスティクス株式会社
販売物流サービス事業
板橋ロジセンター センター長
小山田英人 様

テナント入居のため 大掛かりな工事は避けたかった

板橋ロジセンターでは、倉庫のシャッターを開放して作業を行うため、倉庫内に外気が入り、夏は扇風機やスポットクーラーを使用しても厳しい環境でした。そんな中、昨年からの働き方改革に本格的に取り組むことになり、空調環境についても見直しが行われました。

しかし、元々旧来の保管型倉庫だったため、電気容量が限られており全体空調の設備を導入するにはトランスの増設が必要でした。またテナント入居しているため、大掛かりな工事をして、退去時の原状回復に多額の費用がかかることが懸念材料でした。



天井が高いため吊り下ろさず特注の据付台を設けて程よい高さに設置

個別空調としてはもちろん エリア空調としての効果も

業務の性質上、場所ごとの人員や作業時間もさまざまなので、1台ごとにON・OFFできる点は非常にマッチしていると感じています。また吹出温度制御を採用したことで、倉庫内の温度によらず設定温度どおり*の冷風が吹き出すので、すばやく冷えてくれますね。

導入前に展示会や工場でデモンストレーションを体感した時から感じていましたが、冷房が苦手な人でもこちと涼しくしっかりと涼しさが得られる風の出方はいいですね。また複数台を並べて設置したせいか、周辺エリアにまで空気の流れが生まれていて少し離れた場所でも“高原にいるような”やわらかな風を感じられ、ずいぶん快適になったと感じています。

*お客様のご感想です。実際は周囲温度により吹出温度が多少変化します。

既設什器の転用

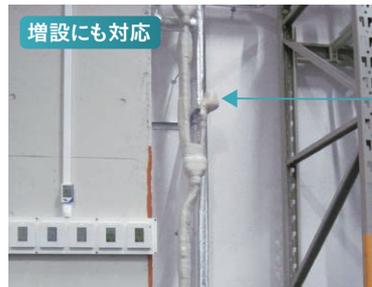


もともと倉庫内の什器である重量ラックを活かして設置している

いくつもの懸念材料を マルチキューブがまとめて解消

そんな折にダイキンさんから、個別運転できるマルチキューブをご提案いただきました。効率よく空調できるように作業レイアウトの見直しも含めて検討いただき、これならトランスを増設せずすみ、大掛かりな施工がいらす原状回復や設備の移設もしやすいことから、導入することを決めました。

増設にも対応



増設バルブキット



受注業務の状況に応じて将来的に台数を増やせるよう増設バルブキットをあらかじめ組み込んでいます

ご採用機器

- MULTI CUBE : 14台
- 室外機 : 4台
- 設備用エアコン : 1台
- (2018年5月納入)